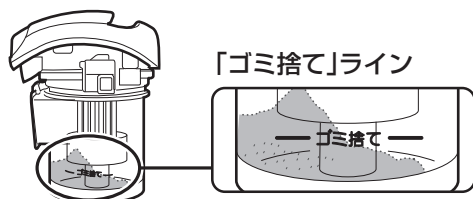


# ゴミを捨てる

## ゴミ捨ての目安

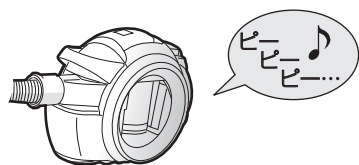
### ■ゴミが「ゴミ捨て」ラインを超える前に

ダストカップセット



- ゴミが片寄ってたまっている場合もラインを超える前に捨ててください。

### ■「ピーピーピー…」と鳴ったとき



- ダストカップのゴミを捨て、筒型フィルターのゴミも取り除いてください。ひんぱんに「ピーピーピー…」と鳴るときは、お手入れしてください。

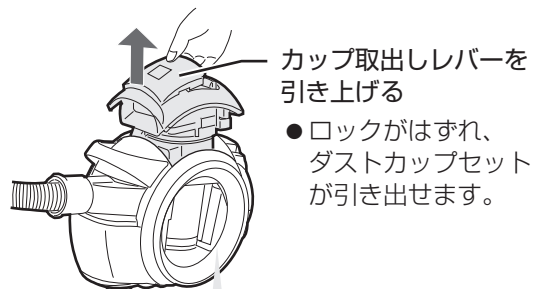
- 吸込口がふさがれた場合(マット掃除時や付属吸込口使用時など)は、フィルターが汚れていなくてもブザー音が鳴ることがありますが、**切**を押してから再度運転すると消えます。

## お願い

- ゴミを捨てずに運転を続けると、筒型フィルターにゴミが付着して吸込力が低下します。お掃除のたびにゴミを捨ててください。捨てずにさらに運転を続けると、故障の原因になります。
- ゴミがこぼれるのを防ぐために、ダストカップが入る大きめのゴミ箱や、ゴミ袋などにゴミを捨ててください。
- 電源プラグを抜き差しするときは必ず、電源プラグを手で持っておこなってください。無理に力を加えると、変形や破損のおそれがあります。

## 取り出す

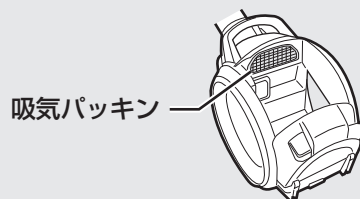
電源プラグをコンセントから抜き  
ダストカップセットを取り出す



カップ取出しレバーを引き上げる

- ロックがはずれ、ダストカップセットが引き出せます。

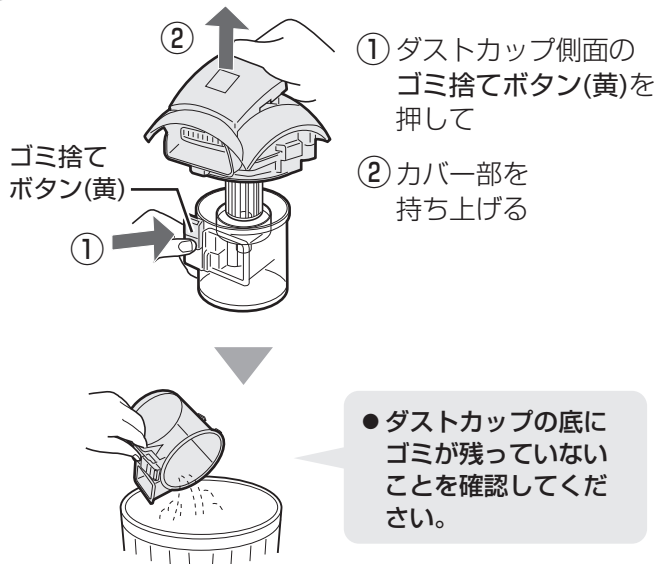
- 本体の吸気パッキンは取りはずせません。



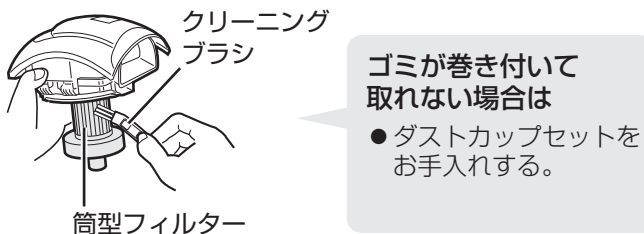
- ダストカップにクリーニングブラシ(白)が付いています。

## ゴミを捨てる

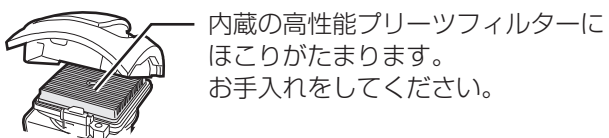
### 1 ダストカップをはずしてゴミを捨てる



### 2 筒型フィルターのゴミを取り除く

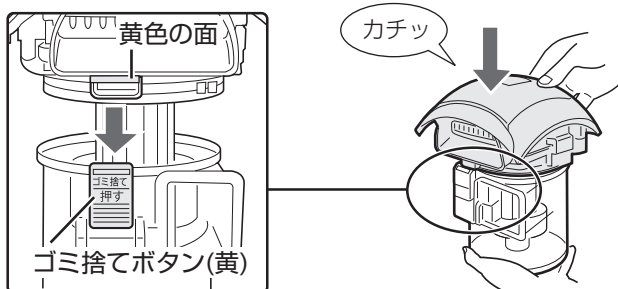


#### 長く使い続けると



### 3 ダストカップを取り付ける

- ① 黄色の面とゴミ捨てボタン(黄)を合わせて
- ② しっかり押し込む



## 取り付ける

### ダストカップセットを本体に取り付ける

- クリーニングブラシをダストカップに取り付けてください。 4 ページ



#### 取り付けできない場合は

- ダストカップセット収納部の底のゴミや異物を取り除く。

#### ご注意

- ダストカップセットを本体に取り付けるときは、ダストカップセット収納部に指を入れないでください。【けがの原因】

#### お知らせ

- ダストカップセットを本体に確実に取り付けないと、吸込力が低下したり、異音がしたり、モーターにゴミが入るなど、故障の原因になります。
- ダストカップセットは、組み立ててからでないと、本体に確実に取り付けできません。
- ゴミ捨てやお手入れ時に筒型フィルター(下)を紛失しないよう、ご注意ください。



筒型フィルター(下)